

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	子どもの体力向上推進事業	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部局	スポーツ・青少年局	担当課室	参事官(体力づくり担当)	参事官(体力づくり担当)	坂元 謙次	
会計区分	一般会計	上位政策	子どもの体力の向上			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	スポーツ振興法第5条 国及び地方公共団体は、(中略)体育の日において、(中略)、ひろく国民があらゆる地域及び職域でそれぞれその生活の実情に即してスポーツをすることができるような行事が実施されるよう、必要な措置を講じ、及び援助を行なうものとする。	関係する計画、通知等	スポーツ振興基本計画 (平成12年9月13日策定、平成18年9月21日改定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	子どもの体力が低下している状況を踏まえ、親子で体験できるスポーツ体験教室や体力チェック等の実施を通じて、広く国民全体が子どもの体力の重要性について理解を深めるための中央行事を行うとともに、地域においても子どもの体力づくりのための実践的な事業を実施し、意識の喚起を図り、子どもの体力向上や望ましい生活習慣の形成を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>○体育の日中央記念行事の実施 保護者に子どもの体力向上や生活習慣の重要性についての理解を促すため、スポーツ体験教室、新体力テスト、著名選手と一緒に体験する運動プログラム等を体育の日の行事として実施。</p> <p>○おやこ元気アップ!事業の全国展開 各地域において、地域の実情に応じて、保護者への啓発を目的とする講習会や親子で体験し、子どもの柔らかなからだづくりやバランス、敏捷性などを養い、体力向上を目指す各種運動プログラムを実施。</p> <p>○子どもの体力向上啓発ポスターの制作配布</p>					
実施状況	<p>○体育の日中央記念行事(H21.10.11) 場所:ナショナルトレーニングセンター、国立スポーツ科学センター、西が丘サッカー場 参加人数:12,856名</p> <p>○おやこ元気アップ!事業の全国展開(106箇所、12,523名)</p> <p>○子どもの体力向上キャンペーン「ポスター」及び「標語」の募集と受賞作品の決定(応募:7,576作品、配布:106,400部)</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)			76.9	307.4	286.8
	執行額			77.1		
	執行率			100.3		
	総事業費(執行ベース)			77.1		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業の進捗状況や実施内容の適切性、参加者の活動状況等については、文部科学省担当者による事業実行委員会への出席や事業実施会場の視察等により、定期的に把握している。 また、委託事業完了報告書の確認に併せて、文部科学省担当者が委託先に赴き、保管されている証拠書類(収支簿、見積書、納品書、請求書等)等を現地検査することにより、事業の経費について適切な執行がなされているか確認を行った上で委託額の確定を行っている。				
	見直しの余地	おやこ元気アップ!事業に関しては、実施箇所数の見直し(94→64箇所)により予算の縮減を図るとともに、事業の効果をより詳細に把握するため、事業参加者の行動変容について追跡調査を実施する。 また、平成22年度については、新たに「スポーツ選手活用体力向上事業」を実施することとしているため、予算が増加している。				
予算監視・効率化 チームの所見	<p>1. 事業評価の観点 :この事業は、スポーツの振興を通じて、子どもの体力向上や望ましい生活習慣の形成を図ることを目的としたモデル事業である。</p> <p>2. 所見 : ①平成22年度予算において、既存事業の予算を縮減しつつ、事項の集約整理を行うなどして、予算を組み替えている。 ②おやこ元気アップ事業について、下記③により一層競争性を高めることなどにより、全体として予算を縮減すべきである。 ③競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。</p>					
補記	<p>【関係する計画の詳細】 〈スポーツ振興基本計画〉 II スポーツ振興施策の展開方策 1. スポーツの振興を通じた子どもの体力の向上方策 A. 政策目標達成のため必要不可欠である施策 (1)子どもの体力向上国民運動の展開～家庭へのアプローチ～ ①到達目標 保護者をはじめとした国民全体が、子どもの体力の重要性について正しい認識を持つよう、国民運動を展開し、国民意識の喚起を行う。</p> <p>※予算額を上回る執行については、他の事業の予算を流用している。</p>					

文部科学省  
77.1百万円

〔子どもの体力向上や望ましい生活習慣の形成を図るため、体育の日中央記念行事やおやこ元気アップ事業の全国展開を実施〕

【公募・委託】

A. (財)日本レクリエーション協会  
77.1百万円

○体育の日中央記念行事の実施  
○おやこ元気アップ！事業の実施地域の選定  
及び啓発資料の作成

【再委託】

B. 都道府県レクリエーション協会(全46協会)  
21.3百万円

〔各地域におけるおやこ元気アップ！事業の実施〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.(財)日本レクリエーション協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
再委託費	(財)静岡県レクリエーション協会 他45協会	21.3			
借損料	会場借料等	12.7			
旅費	アスリート派遣旅費、ポスター標 語審査員等	6.7			
印刷製本費	ポスター・啓発資料の制作	5.8			
諸謝金	アスリート出席謝金、実行委員会 出席謝金、ポスター標語審査委員 会出席謝金等	5.3			
一般管理費	一般管理費	5.1			
賃金	事務整理員賃金	4.2			
データ入力 費	ポスター・標語応募データ入力費 等	3.9			
設営費	会場設営費等	3.1			
通信運搬費	報告書送付、ポスター送付	2.3			
消耗品費	事務局消耗品、体育の日中央記 念行事消耗品	2.0			
雑役務費	子どもの体力向上HP運営費	1.9			
警備費	大会警備費・受付業務費等	1.7			
デザイン費	ポスターデザイン費	0.6			
会議費	講師昼食代等	0.4			
保険料	スタッフ、参加者対象イベント保険	0.1			
計		77.1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出さ  
 れている者  
 について記載す  
 る。使途と費目  
 の双方で実情  
 が分かるよう  
 に記載)

## 「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10機関)

B:おやこ元気アップ！事業

	支出先	支出額(百万円)
1	(財)静岡県レクリエーション協会	0.9
2	(財)鳥取県レクリエーション協会	0.9
3	(財)北海道レクリエーション協会	0.8
3	NPO法人宮城県レクリエーション協会	0.8
3	(財)埼玉県レクリエーション協会	0.8
3	(財)愛知県レクリエーション協会	0.8
3	NPO法人兵庫県レクリエーション協会	0.8
8	(財)群馬県レクリエーション協会	0.7
8	NPO法人愛媛県レクリエーション協会	0.7
8	(財)高知県レクリエーション協会	0.6
	その他	13.5
合計		21.3